

(書式 2)

学会参加報告書

提出日 2016年7月22日

学籍番号	15n0005	学系	健康科学・スポーツ医科学系
氏名	久保 慶東		
学会等名 (正式名称)	2016 European College of Sport Science		
開催日程	2016年7月6日 ~ 2016年7月9日		
開催場所 (国・都市名)	the Austria Center Vienna (Austria・Vienna)		
発表演題名	THE EFFECT OF PREVIOUS STRAIN INJURY ON REGIONAL NEUROMUSCULAR ACTIVATION WITHIN RECTUS FEMORIS		
参加報告 ・項目別に具体的に記載する。	<p><学会の全体の印象> ヨーロッパやアジアといった世界中から多くの研究者が集まっており、各会場で活発なディスカッションが行われていた。対象もスポーツ選手から高齢者まで幅広く、様々な研究発表が行われていた。また、発表形式は oral, mini oral, poster, e-poster と多様であったため、異なるプレゼンテーション方法をみる事ができた。</p> <p><自分の研究と関連した発表とその内容> ハムストリングスではあるが、肉離れ後の予防プログラムについて、筋電図を用いてハムストリングスの筋活動を調査していた。ノルディックカール中のハムストリングスの筋活動は角度により異なることを明らかにし、損傷プログラムを作成する際に考慮する必要があると示唆していた。</p> <p><自身の発表への質問・コメント> 本研究は片側のみ的大腿直筋肉離れ既往のある被験者について、筋電図を用いて健側と患側を比較するという内容の研究発表であったが、具体的な測定方法についての質問をいくつか頂いた。また興味深い研究であるというコメントを頂いた一方、解釈が難しいというコメントも頂いた。</p>		

※ 補助金を受けた学生はこの学会参加報告書を提出すること。

提出期限は学会終了後2週間以内とする。

本報告書は学会参加報告書として日本体育大学総合スポーツ科学研究センターホームページ内に掲載されます。